

こっこめ通信 11 2005

「島もやっと秋らしく」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

10月前半はまだまだ暑い日があり、ツクツクボウシも中旬頃まで鳴いていました。それでも20日過ぎからは、朝方の気温が20度を下回り、やっと秋らしくなって、気持ちの良いが続いています。

それにしても今年は秋の花たちの開花が遅く、ハチジョウアキノキリンソウは下旬になってようやく咲き出しました。これからツワブキやイソギクなど黄色い花が目立つようになってきます。

さて今回は、「富士環状林道ハイキング」「冬鳥と旅鳥と迷鳥」についてのお話です。

富士環状林道ハイキング

環境省では、多くの人々が、自然や文化に恵まれた自然歩道を歩くことによって自然への理解を深めることを目的として、毎年10月の1ヵ月間を「全国・自然歩道を歩こう月間」としています。

八丈ビジターセンターでは、今年もこの取り組みに合わせてハイキングの行事を開催しました。

当初、八丈富士の中腹にある富士環状林道一周を予定していましたが、途中通行止めの箇所があり、環状林道から鉢巻き道路に抜け、下山してくるルートへ変更して行われました。

当日は今にも雨が降り出しそうな天候、そのため雨具の確認をしておの出発となりました。

途中、秋らしいゲンノショウコ(上段中)やナンバンギセル(上段右)、コシオガマ(上段左)、ハチジョウシュスラン(下段左)など観察しながら、のんびりと歩きました。

また、八丈島では硫黄山付近でしか確認されていなかったユノミネシダ(下段右)も見られました。このシダは硫黄のある場所で多く見られ、現在、三宅島では群生しているそうです。八丈富士側で見られたのはちょっと不気味です。

その後、順調に進みましたが、鉢巻き道路に出る辺りから雲が低くなり始め、お昼ご飯を食べ終わった後には雨が落ちてきてしまいました。

少し歩きましたが、雨も本降りになり、残念ながら途中で中止となってしまいました。



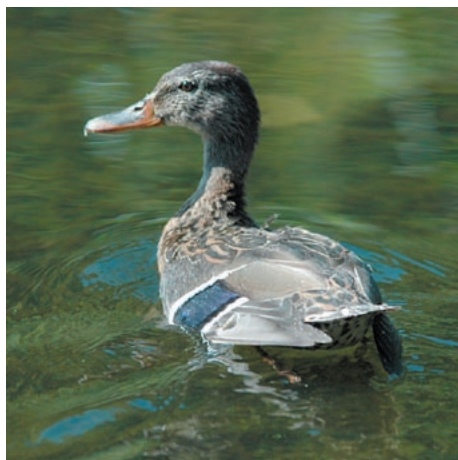
来年は違ったコースで、また秋のハイキングを行う予定です。来年こそは良いお天気になりますように！

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

冬鳥と旅鳥と迷鳥

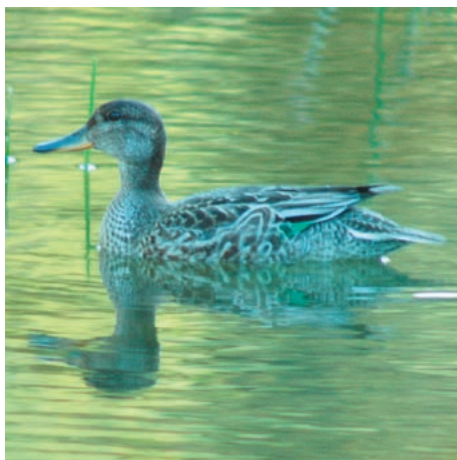
夏の終わりに秋にかけては、島の中で見られる鳥が変わる時期でもあります。

夏鳥は島から飛び立ち、冬を島で越す冬鳥がやってきます。また渡りの途中に島で一休みをする旅鳥、そしてどういう訳か島に辿り着いてしまった迷鳥など。そんな鳥たちを撮影してきました。



マガモ (冬鳥)

毎年、見られるカモ。ホタル水路やいずみ、植物公園の池などに降り立ちます。写真はメス、植物公園の池にて。



コガモ (冬鳥)

毎年、見られるカモ。ホタル水路やいずみ、植物公園の池などに降り立ちます。植物公園の池にて。(今年は数が多い)



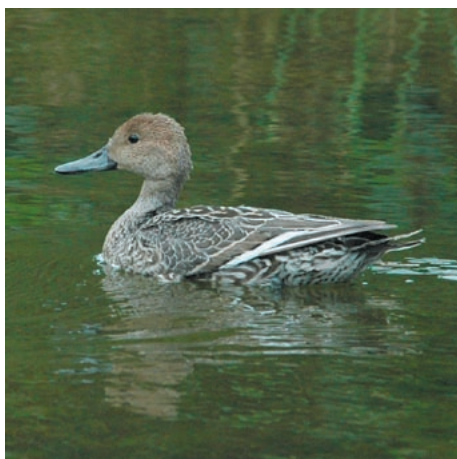
カルガモ (冬鳥)

ほぼ毎年、見られるカモ。ホタル水路やいずみなどに降り立ちます。ホタル水路近くのいずみにて。



オシドリ (冬鳥)

見られる年と見られない年があります。いずみなどによく降り立ちます。ホタル水路近くのいずみにて。



オナガガモ (冬鳥)

ほぼ毎年、見られるカモ。ホタル水路やいずみ、鴨川などに降り立ちます。写真はオス、植物公園の池にて。



バン (旅鳥)

見られる年と見られない年があります。今年は風の影響か何羽か確認されています。写真は幼鳥、ホタル水路近くのいずみにて



キョウジョシギ (旅鳥)

春と秋に確認される旅鳥。大潟浦や底土などの海岸で観察されます。大潟浦、海岸線近くにて



クサシギ (旅鳥)

春と秋に確認される旅鳥。ホタル水路やいずみ、植物公園の池などに降り立ちます。ホタル水路近くのいずみにて。



タカサゴクロサギ (迷鳥)

八丈島初記録の迷鳥。少し元気がなかったため、保護の後、公園の池付近に放しました。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 10 月 9 日 (13 時 30 分～15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査 (平成 17 年第 9 回) 参加者・沖山, 菊池昭, 古謝, 椎谷, V.C. 菊池

NO.	和名 (島名)	状 態	NO.	和名 (島名)	状 態	NO.	和名 (島名)	状 態
草本			36	コマツヨイグサ	実	木本		
1	メヒシバ	実	37	アツバスマシ	閉鎖花	1	ハゼノキ	熟した実
2	カタバミ	花と実	38	ウリクサ	花と実	2	シマクサギ	花と実
3	コゴメガヤツリ	花と実	39	シマスズメノヒエ	花と実	3	トベラ	実
4	アシタバ	実	40	ヌカキビ	花	4	オオムラサキシキブ	実
5	コセンダングサ	花と実	41	オオバコ	実	5	ヒメユズリハ	熟した実
6	エノコログサ	実	42	ヒメジソ	花と実	6	ハチジョウキブシ	実
7	コニシキソウ	実	43	オヒシバ	実	7	センダン	実
8	タチスズメノヒエ	実	44	ヨモギ	花	8	ガクアジサイ	実
9	ザクロソウ	実	45	アオノクマタケラン	実	9	オオバヤシャブシ	実
10	カヤツリグサ	花と実	46	イノコヅチ	実	10	ヒサカキ	熟した実
11	メリケンカルカヤ	実	47	ヤブマオ	実	11	ホルトノキ	実
12	シロノセンダングサ	花と実	48	イヌタデ	花と実	12	ヤブニッケイ	実、少ない
13	コミカンソウ	実	49	エダウチチヂミザサ	花	13	ハチジョウイボタ	実
14	ヒナギキョウ	花	50	ツルソバ	花と実	14	タイミンタチバナ	実
15	ウスベニニガナ	花	51	カラムシ	実	15	イヌビワ	実
16	ヘクソカズラ	実	52	セイタカアワダチソウ	花	16	ウツギ	実
17	ナキリスゲ	実	53	ヒメムカシヨモギ	花	17	サカキカズラ	実
18	イヌホオズキ	花と実	54	オオアレチノギク	花	他にシダ植物 19 種を含め、今回は 107 種の植物を観察しました。		
19	ベニバナボロギク	花	55	チチコグサモドキ	実			
20	シチトウスミレ	閉鎖花	56	ススキ	花と実			
21	ヤクシソウ	蕾	57	タケダグサ	花			
22	ヒメクグ	実	58	アキノノゲシ	花			
23	チチコグサ	実	59	アオツツラフジ	実			
24	イガガヤツリ	実	60	キツネノマゴ	花と実			
25	イワニガナ	花	61	カッコウアザミ	花			
26	ハチジョウアザミ	花	62	アメリカキンゴジカ	花と実			
27	ヌスビトハギ	実	63	ハチジョウイタドリ	花と実			
28	チヂミザサ	花	64	タカサブロウ	花と実			
29	ノコンギク	花	65	セイタカハマスゲ	実			
30	ヤハズソウ	実	66	ツユクサ	咲き残り			
31	ネズミノオ	実	67	サルトリイバラ	実			
32	ハキダメギク	花	68	オニタビラコ	花			
33	ヒメジョオン	咲き残り	69	セイヨウタンポポ	花と実			
34	ハイメドハギ	花と実	70	ハチジョウシュスラン	花			
35	エノキグサ	実	71	テリハノブドウ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、島ならではの「ハチジョウウラボシ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウウラボシ *Lepisorus hachijoensis*

伊豆諸島に分布する、ウラボシ科の常緑性のシダ植物。

ヒメノキシノブに似ていますが、根茎が 1.5 ～ 2.0mm と太く、葉は大型で長さが 20cm 以上の物もあります。

島ではこれに似たノキシノブがありますが、標高差で棲み分けられ、このハチジョウウラボシは八丈富士の中腹より高い場所で見られます。またノキシノブには葉柄がないので、簡単に見分けることができます。

2005 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1 ●	2	3 ガイドウォーク	4	5 ガイドウォーク
		04 : 45 10 : 30 16 : 17 22 : 45	05 : 24 11 : 02 16 : 40 23 : 15	06 : 04 11 : 33 17 : 04 23 : 47	06 : 47 12 : 04 17 : 29	07 : 32 00 : 23 17 : 56 12 : 36
6 ガイドウォーク	立冬 7	8 ○	9	10	11	12 ガイドウォーク
08 : 25 01 : 02 18 : 25 13 : 11	09 : 30 01 : 49 18 : 58 13 : 56	10 : 55 02 : 45 19 : 43 15 : 13	12 : 26 03 : 58 21 : 23 17 : 46	13 : 25 05 : 29 19 : 29	00 : 11 06 : 57 14 : 04 20 : 17	01 : 57 08 : 04 14 : 35 20 : 55
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15 ○	16	17	18	19 ガイドウォーク
03 : 07 08 : 57 15 : 03 21 : 30	04 : 02 09 : 41 15 : 30 22 : 04	04 : 51 10 : 20 15 : 57 22 : 38	05 : 36 10 : 56 16 : 24 23 : 12	06 : 19 11 : 29 16 : 51 23 : 47	06 : 59 12 : 00 17 : 20	07 : 37 00 : 21 17 : 48 12 : 31
20 ガイドウォーク 東京都文化財ウィーク 「大賀郷歴史探訪」	21	小雪 22	23 ガイドウォーク	24 ○	25	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「火山灰を調べよう」
08 : 16 00 : 57 18 : 18 13 : 03	08 : 56 01 : 34 18 : 48 13 : 39	09 : 42 02 : 15 19 : 21 14 : 28	10 : 38 03 : 01 20 : 08 15 : 50	11 : 43 03 : 58 22 : 02 18 : 07	12 : 41 05 : 10 19 : 31	00 : 37 06 : 29 13 : 25 20 : 12
27 ガイドウォーク	28	29	30			
02 : 08 07 : 38 14 : 00 20 : 44	03 : 08 08 : 34 14 : 31 21 : 15	03 : 56 09 : 20 15 : 01 21 : 47	04 : 40 10 : 02 15 : 30 22 : 21			

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
11 / 13（13 : 30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

東京都文化財ウィーク特別行事 「大賀郷歴史探訪」

東京都文化財ウィークに合わせた行事です。講師は、八丈島の郷土文化に詳しい伊藤 宏さんです。
11 / 20（9 : 30～ 約6時間） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：500円（保険・交通費） 定員：20名

八丈学講座 「火山灰を調べよう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、島の火山灰についてのお話です。
11 / 26（13 : 30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10 : 00～ 八丈・海・生きものたち
11 : 00～ おじゃりやれ 八丈島
14 : 00～ おじゃりやれ 八丈島
15 : 00～ おじゃりやれ 八丈島
16 : 00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.11.1 第54号

開館時間 9 : 00～16 : 45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

迷鳥“タカサゴクロサギ”にはビックリしました。それにしてもどうやって島までやって来たのでしょうか？ 南方の鳥なので台風の影響でしょうか？ 来たくて来たわけではないのでちょっとかわいそうになりました。（高）